



心とからだの回復実践

- 包括的アプローチを求めて -

日時 2018年11月18日(日) 10:00~11:30

会場 くれば山荘保養館 能州庵

シリーズ：ケアのある暮らし 8

かしこい消費から倫理的消費行動へ

講師 坂東 喜行氏

「消費生活」とは経済学用語の一つで、人間が生活を行っていく中で、商品を購入してそれを消費する部分のことをいっています。日常的には消費者トラブル、高齢者の特殊詐欺被害の印象がありますが、「消費生活」は、商品の購入やサービスを受けること、食の安全や生活の安全、そして環境問題や人権問題など幅広くなり、日常の生活と密接です。そこで、主に実施されている消費者活動、多く発生している消費者トラブルの現状、そして、これから積極的に取り組んでいきたい「倫理的消費」について考え、他者のことにも配慮して、より快適に生活することを考えてみたいと思います。

《講師紹介》元サラリーマン（37年間）、現在、富山県消費生活推進リーダー、富山県地球温暖化防止活動推進員、富山県自主防災アドバイザーが主な活動
富山ケアウィル勉強会事務局長（ケアウィル講座第1期生）
牛島新町町内会長、奥田校下社会福祉協議会理事などで地域の繋がりづくりを実践

対象：心身の健康増進・維持・回復に関心を持つ方。地域の健康促進に役立てようとする方。

定員：30名程度

料金：一般 1,000円 正会員 900円

申込方法：申込用紙に必要事項をご記入の上、事務局まで FAX して下さい。E-mail、ホームページからのお申し込みも受付けております。

申込締切：11月15日(木) ※当日参加も受け付けますが、出来るだけ事前申し込みをお願いします。

『山のおうちの小さな交流会』

講座終了後、30分～1時間程ですが交流会を開催しております。

その日の講座内容に関連する話や自己紹介をして、打ち解けていければと思っております。

どなたでもご自由に参加いただけますので、お時間があれば是非お越し下さい。